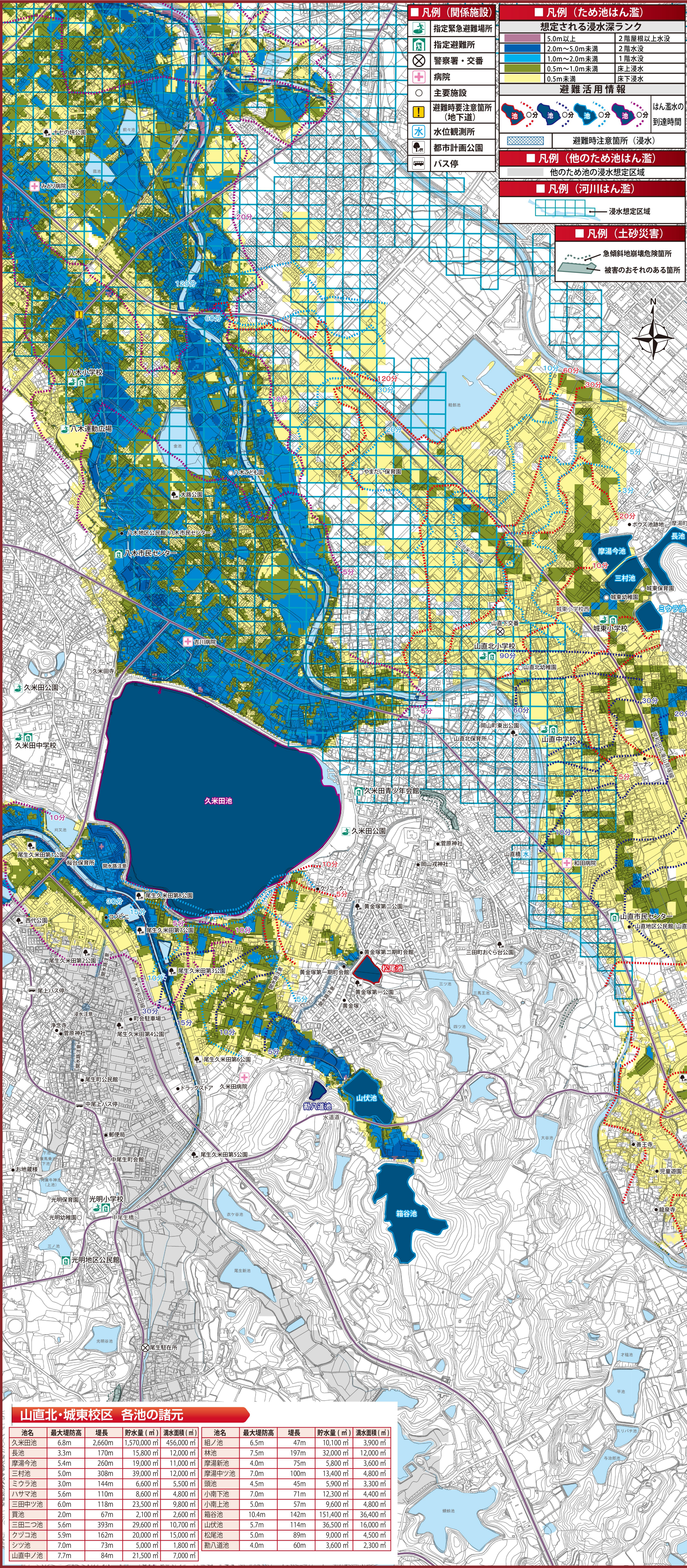




岸和田市

ため池ハザードマップ

山直北・城東校区

作成：令和4年3月

ため池決壊の原因と起こり方 (大雨時や大地震のあとは注意しましょう)

ため池の整備規模を上回る大雨や大地震が発生した場合、ため池の堤体が損傷を受けることがあります。

大雨

地震

ため池決壊の特徴

ため池決壊の特徴

●地震時は決壊の予兆がわからない場合があります。

●決壊すると大量の水が短時間で押し寄せる可能性があります。

●ため池の下流では大きな被害になることもあります。

ため池ハザードマップの活用方法 (日頃から備えましょう)

1 想定される浸水区域や深さなどをチェックしましょう。

●浸水深やはん濫水の到達時間に応じた避難を考えましょう。

●災害時の様々な事態をイメージしましょう。

2 わが家の避難場所を決めておきましょう。

●浸水深やはん濫水の到達時間より、どこへ避難するかを決めておきましょう。

●浸水深が0.5m以上(1階の床上相当)の区域は、緊急避難できる身近な場所も探しておきましょう。

3 わが家の避難場所までの避難経路を考えましょう。

●避難場所まで実際に歩いて、移動時間を確認しておきましょう。

●避難途中で浸水した場合に緊急避難できる場所を探しておきましょう。

4 日頃から家族や地域で話し合ひましょう。

●避難時に協力し合えるよう、日頃から家族や地域で役割などを話し合ひましょう。

●避難の際に必要な要支援者への情報伝達や補助内容を決めておきましょう。

5 防災情報の入手先を確認しておきましょう。

●ため池決壊の原因となる大雨等の気象情報や防災情報がどこで入手できるかを確認しておきましょう。

6 市の公表している他のハザードマップもご覧ください。

●岸和田市「総合防災マップ」には、地震・津波・風水害に関する防災情報を記載しています。このマップと併せて活用し、高な事態へ備えましょう。

情報の入手先 (避難に備え早めの情報収集を心がけましょう)

インターネットによる情報入手先

おおさか防災ネット(大阪府・市町村防災プラットフォーム)

気象情報(警報・注意報)や地震・津波情報、台風情報などを得ることができます。

http://www.osaka-bousai.net

http://www.cds.osaka-bousai.net/mobile/kishiwada/

防災情報メールサービス

災害が発生したときに、登録メールアドレスへ災害情報を配信します。

いざというときのために、左ホームページにアクセスし登録しておきましょう。

緊急速報メール(エリアメール)

岸和田市域において、大規模災害が発生したときやその恐れがあるとき、気象庁や国・地方公共団体が配信する「緊急地震速報」や「津波情報」、「災害・避難情報」を市域の皆さんに届けてお知らせするサービスです。受信設定が必要な場合がありますので、対応機種については各携帯電話のホームページより確認をお願いします。

岸和田市公式Facebook・Twitter

岸和田市では市のイベントやお知らせなどの情報を積極的に発信し、災害時に迅速な情報提供を行うために、岸和田市公式のFacebookとTwitterを利用して情報発信を行っています。

運用時間

平日の午前9時～午後5時30分まで

ただし、年末年始(12月29日～1月3日)のFacebook及びTwitterが運用を停止している期間があります。

なお、この時間帯以外にも必要に応じて投稿する場合があります。

1:6,500

0 100m 300m